

2026 年 5 月 26 日

原子力土木委員会
委員長 大鳥 靖樹 様

公益社団法人 土木学会
調査研究部門
主査理事 泉 典洋
(印章省略)

2025 年度 調査研究委員会の活動度評価の結果および
2026 年度調査研究費予算配分について（ご報告）

土木学会 調査研究部門会議は、調査研究部門に所属する委員会の 2025 年度における活動度について、厳正に評価いたしました。

その結果、貴委員会の活動度の評価結果は下記のとおりとなりましたので、ご報告いたします。

なお、ご参考までに 2018 年度～2025 年度の総合評価を併記いたしますとともに、「2025 年度実績の委員会情報発信数」を添付いたします。

記

1. 2025 年度実績の委員会活動度評価結果及び 2026 年度予算配分額

年度	情報発信数			活動度評価 ランク	2026 年度配分 額
	①行事参加者数	②出版物購読者数	合計（①+ ②）		
2025 年度	1,012 人	0 人	1,012 人	B	615 千円

- ・ 上記配分額には、調査研究拡充支援金を含みません。
- ・ 活動度評価が C ランクとなった委員会は、研究企画委員会に対して活動内容、情報発信数が低迷した理由及び情報発信数以外で評価して欲しい点を別紙にて報告するものとする。
- ・ 活動度改善に向けて、調査研究部門としても適宜個別にアドバイスさせていただきますので、何かございましたら問合窓口までお知らせください。また、評価結果に異議のある委員会についても問合窓口までご連絡ください。

2. [参考] 活動度評価ランクと予算配分の関係

活動度評価 ランク	情報発信数	予算配分
A	2,500 人以上	予算総額に応じて 55 万円＋情報発信数に応じた金額。ただし A ランクの情報発信数は 2,500 人として計算※。
B	500 人以上 2,500 人未満	
C	500 人未満	一律 55 万円

※A, B ランクの委員会の予算配分方法

予算配分額＝55 万円 ＋ 情報発信数（500 人超分）に比例した金額

$$= 55 \text{ 万円} + (S - 55 \text{ 万円} \times n) \times a / b$$

ここに、S：当該年度の調査研究委員会の総予算額（2025 年度調査研究部門予算から新規制度等調査研究費（重点研究課題）ならびに研究企画委員会予算を除いた千円）

a：当該委員会の情報発信数（A ランクは 2,500 人とする）－500 人

b：全委員会の a の合計（2025 年度：42,743 人）

n：委員会数（現在 29、研究企画委員会は含まず）

3. [参考] 2018 年度～2025 年度の貴委員会の総合評価

年度	総合評価
2018 年度	B
2019 年度	C
2020 年度	C
2021 年度	B
2022 年度	B
2023 年度	B
2024 年度	B
2025 年度	B

問合窓口：事務局 研究事業課長 飯野（minoru@jsce.or.jp）

以 上